神が選ばれた女性―マリヤ

・・・御使いガブリエルが、神から遣わされて
ガリラヤのナザレという町のひとりの処女のところに来た。この処女は、
ダビデの家系のヨセフという人のいいなずけで、名をマリヤといった。
御使いは、入って来ると、マリヤに言った。
「おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにおられます。」
しかし、マリヤはこのことばに、ひどくとまどって、
これはいったい何のあいさつかと考え込んだ。すると御使いが言った。
「こわがることはない。マリヤ。あなたは神から恵みを受けたのです。
ご覧なさい。あなたはみごもって、男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。
（ルカ 1：26～31）

1．神様は　信仰を持つ普通の人々　を用いられます。

（ルカ 1:48） 主はこの卑しいはしためにに目を留めてくださったからです。ほんとうに、これから後、どの時代の人々も、私をしあわせ者と思うでしょう。

（箴言 31:30 リビング訳）人は見かけの美しさにすぐだまされますが、そんな美しさは長続きしません。しかし神様を恐れる女は、ほめたたえられます。

（ヘブル 11:6） 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。

2．神様に対して　開かれた心を持つ人　を用いられます。

（ルカ 1:38）マリヤは言った。「ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」こうして御使いは彼女から去って行った。

3．神様は　約束を握り締める人　を用いられます。

（ルカ 1:48～50）・・・ほんとうに、これから後、どの時代の人々も、私をしあわせ者と思うでしょう。力ある方が、私に大きなことをしてくださいました。その御名は聖く、そのあわれみは、主を恐れかしこむ者に、代々にわたって及びます。

（ルカ 1:54, 55） 主はそのあわれみをいつまでも忘れないで、そのしもべイスラエルをお助けになりました。私たちの父祖たち、アブラハムとその子孫に語られたとおりです。」

2017.12.10 最高の贈り物（2）

神が選ばれた女性―マリヤ

・・・御使いガブリエルが、神から遣わされて
ガリラヤのナザレという町のひとりの処女のところに来た。この処女は、
ダビデの家系のヨセフという人のいいなずけで、名をマリヤといった。
御使いは、入って来ると、マリヤに言った。
「おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにおられます。」
しかし、マリヤはこのことばに、ひどくとまどって、
これはいったい何のあいさつかと考え込んだ。すると御使いが言った。
「こわがることはない。マリヤ。あなたは神から恵みを受けたのです。
ご覧なさい。あなたはみごもって、男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。
（ルカ 1：26～31）

1．神様は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を用いられます。

（ルカ 1:48） 主はこの卑しいはしためにに目を留めてくださったからです。ほんとうに、これから後、どの時代の人々も、私をしあわせ者と思うでしょう。

（箴言 31:30 リビング訳）人は見かけの美しさにすぐだまされますが、そんな美しさは長続きしません。しかし神様を恐れる女は、ほめたたえられます。

（ヘブル 11:6） 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。

2．神様に対して＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を用いられます。

（ルカ 1:38）マリヤは言った。「ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」こうして御使いは彼女から去って行った。

3．神様は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を用いられます。

（ルカ 1:48～50）・・・ほんとうに、これから後、どの時代の人々も、私をしあわせ者と思うでしょう。力ある方が、私に大きなことをしてくださいました。その御名は聖く、そのあわれみは、主を恐れかしこむ者に、代々にわたって及びます。

（ルカ 1:54, 55） 主はそのあわれみをいつまでも忘れないで、そのしもべイスラエルをお助けになりました。私たちの父祖たち、アブラハムとその子孫に語られたとおりです。」